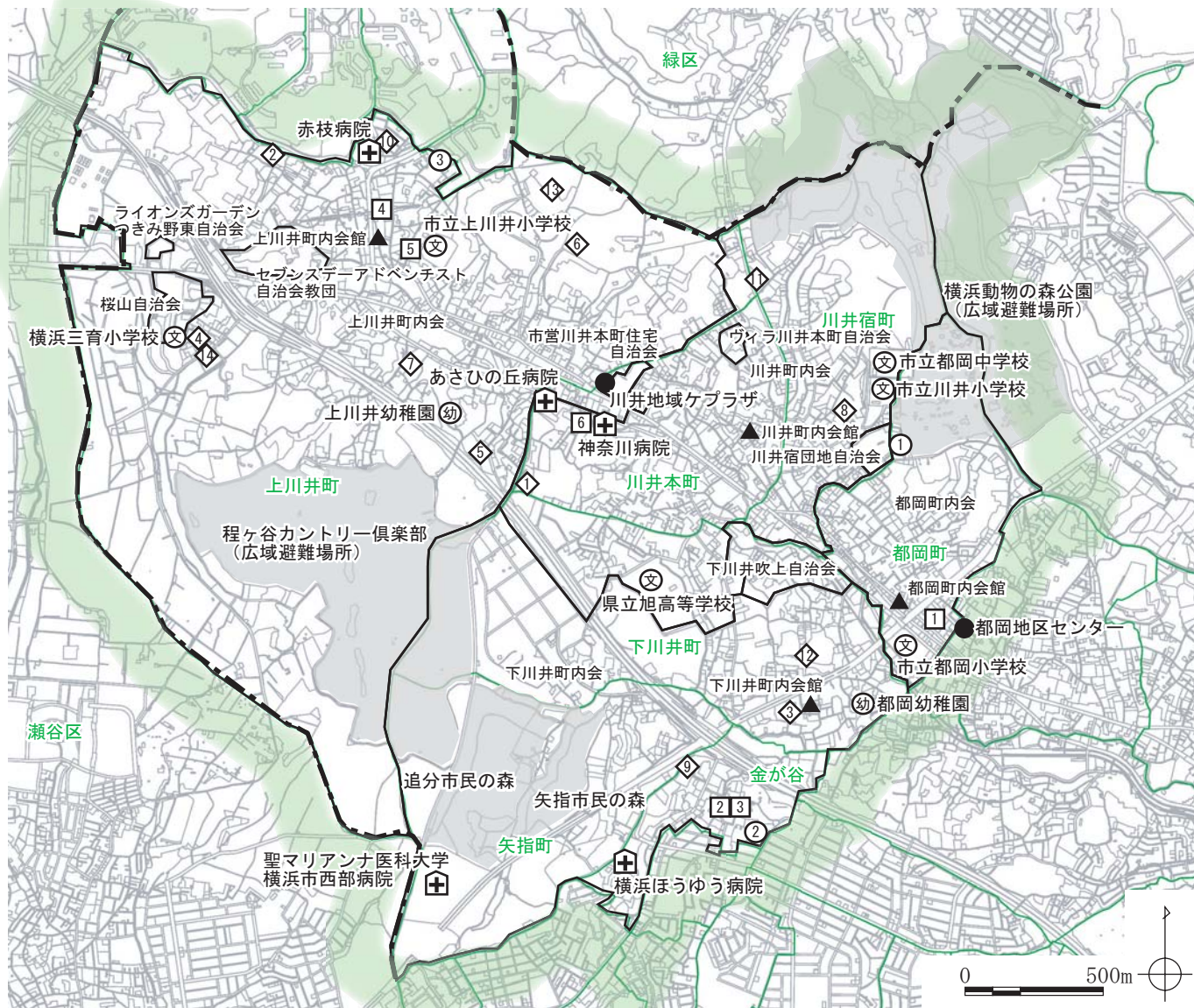


川井地区

川井地区は旭区の北部に位置し、区域面積は19地区中最大、区域の大半は市街化調整区域であり、矢指市民の森、追分市民の森、横浜動物の森公園（ズーラシア）、程ヶ谷カントリーなど多くの緑に恵まれています。



実際の地区範囲は、町・丁目単位とは限らず地図上に正確に表すことは困難なため、およその範囲で表現しています。地域の状況を把握するための参考データとしてお取り扱い下さい。

背景図：横浜市都市計画基礎調査

地区担当：川井地域ケアプラザ

(平成22年11月現在)

地域の福祉保健施設

子ども

保育園

- ① 市立川井宿保育園
- ② ひまわり愛児園

放課後児童クラブ(学童保育)

- ③ 若葉台上川井学童保育

障害

地域活動支援センター
精神障害者地域作業所型

- ① ウイングス

障害者支援施設

- ② やすらぎの園
- ③ くるみ学園
(知的障害児施設)

障害福祉サービス事業所 (日中活動)

- ④ 虹のかけはし
- ⑤ 第二虹のかけはし

精神障害者生活訓練施設

- ⑥ ヴィラあさひの丘

高齢

特別養護老人ホーム

- ① 旭ホーム
- ② あだちホーム
- ③ さくら苑
- ④ シャローム横浜
- ⑤ 弥生苑
- ⑥ 水の郷
- ⑦ サニーヒル横浜
- ⑧ かわいの家

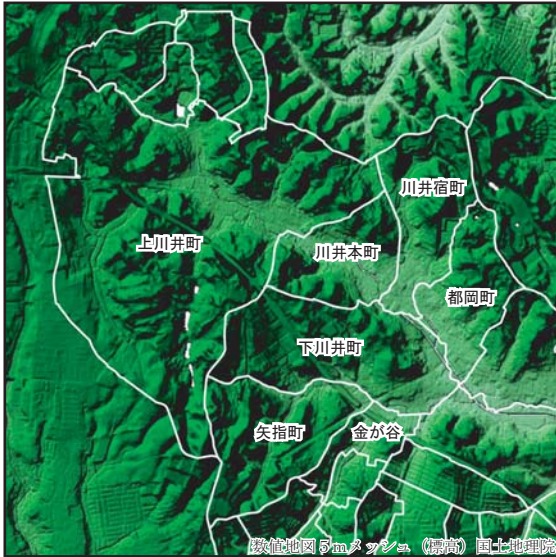
介護老人保健施設

- ⑨ 銀の舟よこはま
- ⑩ グリーンリーブス赤枝
- ⑪ シオンよこはま
- ⑫ ほほえみの郷横浜
- ⑬ 希望の森

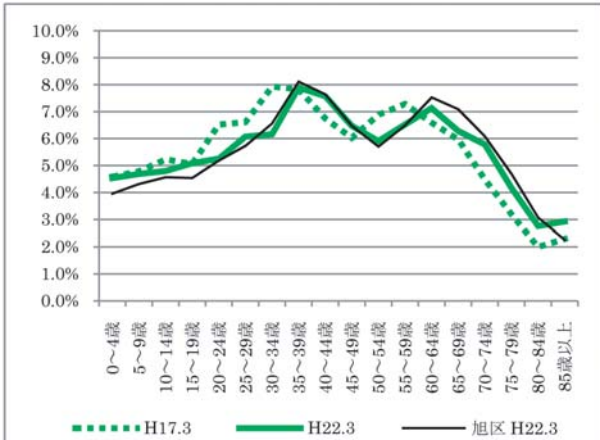
ケアハウス

- ⑭ シャローム桜山

【地区周辺の地形】



【総人口に対する5歳階級別人口の割合】



【世帯数及び人口】

	H17.3 (総数比)	H22.3 (総数比)	H17-22 増減比率
総世帯数	5,990 世帯	6,313 世帯	+5.4%
総人口	14,349 人	14,358 人	+0.1%
0～14歳 (内、0～6歳)	2,095 人 (14.6%) 943 人 (6.6%)	2,013 人 (14.0%) 924 人 (6.4%)	-3.9% -2.0%
15～64歳	9,680 人 (67.5%)	9,198 人 (64.1%)	-5.0%
65歳以上	2,574 人 (17.9%)	3,147 人 (21.9%)	+22.3%

住民基本台帳及び外国人登録人口合計 (上川井町、下川井町、川井本町、川井宿町、都岡町、矢指町、金が谷)

※人口データは町丁目単位までしか集計されていないため、一つの町丁目が複数の地区にまたがっている場合は、所属面積の大きい地区に含めて作成しています。したがって、上記データは地域の概況を把握するための参考としてお取り扱い下さい。

川井地区の活動情報

(平成22年9月末現在)

子育て地域サロン 「子育てサロンぽっかぽか」

毎月第1金曜日
時間：10:00～11:45
場所：川井地域ケアプラザ
親子で気軽に集い、交流する場です。



食事サービス 「つづきの会」

毎月第4火曜日
時間：12:00～15:00
場所：都岡町内会館
高齢者等を対象に、給食会(昼食)などを行っています。

食事サービス 「配食グループ虹」

毎週月曜日
時間：13:00～18:00
場所：川井地域ケアプラザ
高齢者等を対象に、配食(夕食)などを行っています。



地域サロン 「喫茶赤いくつ」

毎月第1木曜日
時間：12:30～15:00
場所：川井地域ケアプラザ
地域の皆さんが気軽に集い、交流する場です。

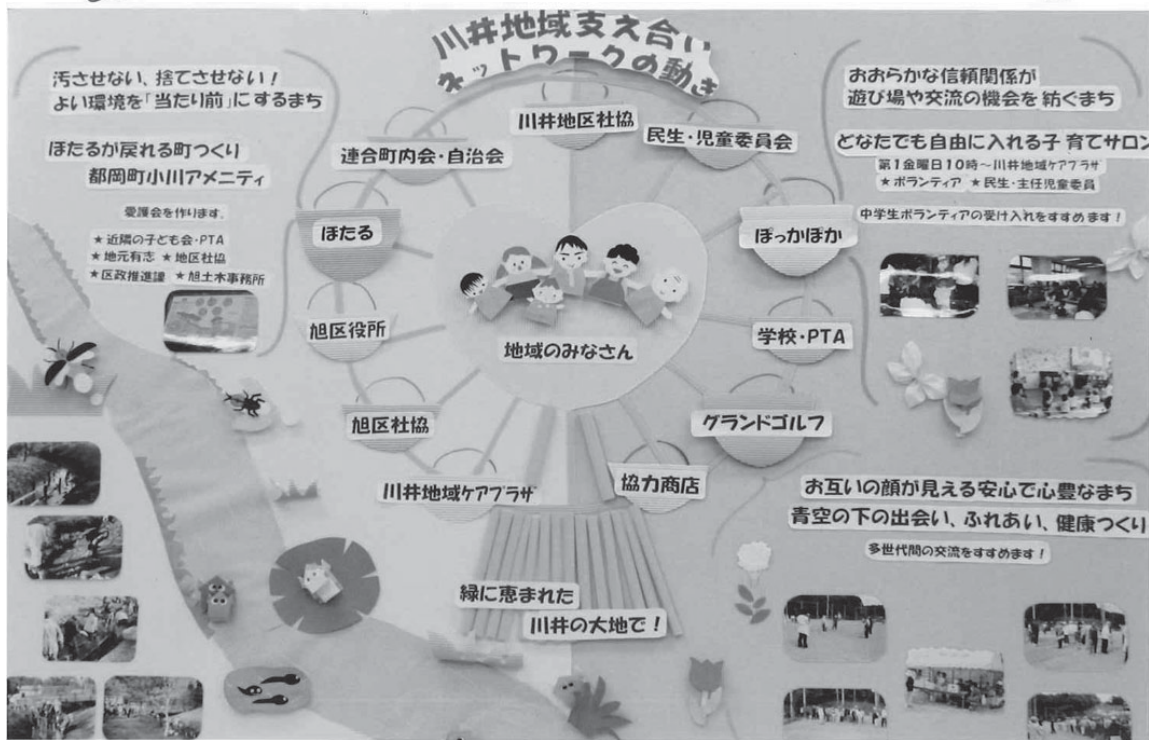
地域サロン 「おふくろの味サロン」

毎月1回(不定期)
時間：12:00～13:30
場所：川井地域ケアプラザ
高齢者を対象とした交流・会話の場所です。



- ・地域には他にも様々な活動があります
- ・活動についてのお問合せは、川井地域ケアプラザ 旭区社会福祉協議会 へお気軽にどうぞ。

安心して暮らせる街づくり



これまでの活動の目標と振り返り

●お互いの顔が見える安心で心豊かなまち

- 川井地域支え合いネットワークを設置し、地区内の組織団体相互の情報共有に努めています。
- 「災害時支え合いカード」等の取り組みを通して、要援護者の情報を収集し、民生委員や登録ボランティアが情報を共有しています。
- 町内会・自治会ごとに組織されている防犯部を中心に、防犯防火パトロール等を実施しています。



(災害時救済活動発足式)

●おおらかな信頼関係が遊び場や交流の機会を紡ぐまち

- 地区内の公園マップを作成しました。
- 地区有志に都岡中学校の生徒も参加して都岡町小川アメニティを清掃し、蛍の幼虫を放流しました。



(川の清掃活動の様子)

●人生の先輩が前向きにチャレンジし続けるまち

- 老人クラブや町内会・自治会、配食ボランティア等の活動により、高齢者の見守り活動を展開しています。
- 地域ケアプラザ・地区センター・町内会館等で、高齢者を含め趣味を活かす場が提供されています。

●汚させない、捨てさせない！ 地域の意地で住みよい環境を「当たり前」にするまち

- 町内会・自治会の環境事業推進員を中心に、ごみステーションの維持管理をしています。
- 「優しい道路づくり」事業で補修がなされ、だいぶ改善されました。

地区での検討経過

- 平成22年6月14日(月) 川井地域支え合いネットワーク打合せ
- 平成22年6月23日(水) 川井地域支え合いネットワーク
- 平成22年7月12日(月) 地域福祉保健計画小委員会
- 平成22年7月24日(土) 地区懇談会の開催
- 平成22年8月19日(木) 地域福祉保健計画小委員会打合せ
- 平成22年9月10日(金) 地域福祉保健計画小委員会
- 平成22年9月16日(木) 地域福祉保健計画小委員会
- 平成22年9月22日(水) 川井地域支え合いネットワーク
- 平成22年9月27日(月) 「いきいき川井 ケアプラ版」
にて計画素案の公表・意見募集
- 平成22年11月15日(月) 川井地域支え合いネットワーク
- 平成22年11月27日(土) 「いきいき川井 ケアプラ版」
にて計画案の公表



(支え合いネットワークの様子)



(地域福祉保健計画小委員会の様子)

現在の課題

- ・ 独居高齢者の見守りなど地域福祉活動を支えるためには、広く人材を確保する必要があります。
- ・ いつまでも元気でいられるよう、みんなで健康づくりに取り組む必要があります。

5年間の重点取り組みの方向性と具体的取り組み内容

- **子どもから高齢者までが協力して地域活動を推進します。**
 - ・ 元気な高齢者は、自らが地域活動の担い手として活躍できるよう応援します。
 - ・ 子どもやその親たちが、高齢者との世代間交流を深め、学校という枠を超えた地域活動に参加できるよう働きかけます。
 - ・ 地域内で行われている福祉保健活動の状況を積極的にPRすることで、住民の理解と協力を図ります。
- **自然環境を活かした健康づくりを推進します。**
 - ・ 地域内に点在する史跡等を巡る散歩マップが作成され、家族や友だちと一緒に歩くことで、健康増進を図ります。
 - ・ 子どもから高齢者までが安心して外出できる、誰にも優しいまちづくりを目指します。

計画推進母体

川井地域支え合いネットワーク